

しまね社会貢献基金登録団体

NPO法人バリアフリー・シネマ&ライフ・ネットワーク



映画「ローマの休日」



映画「カサブランカ」



映画「若草物語」



映画「34丁目の奇蹟」



映画「素晴らしき哉、人生!」



映画「緑園の天使」

誰もが名作映画を楽しめる
バリアフリー吹替版をつくる

視聴覚障がい者・高齢者に優しい
名作映画の感動を伝える文化的情報保障

私たちNPOの活動

●著作権の切れた名作映画のバリアフリー化

私達は誰でも映画を楽しめるように、著作権の切れた名作映画を活用して、独自に、翻訳・字幕・音声ガイド・吹替・音楽のリメイク・効果音の再挿入を行って、質の高い名作映画のバリアフリー吹替版を製作しています。

●「プロの声優?」と、誰もが思う 声優ボランティア

これ迄にボランティア声優として参加された方 延べ 480人 年齢も 12歳~80歳代。

子どもから年配者まで
「まるで家族のような」雰囲気の声優たち



寄附を受けて取り組みたい事業

●コミュニケーションを育む声優塾事業

最近の子どもは、アニメ・ゲームに夢中。ナマの人間関係を構築するのが苦手。対人関係がうまく築けない。

将来の夢も描けない子ども・若者が多い。



異年齢者と声優練習をする事で、子ども・若者のコミュニケーションを育む活動に取り組んでいます

塾生の中には
異年齢者との交流を通じて自信をつけて

俳優になった者、声優の学校に行った者、アナウンサーを目指す若者、動画編集者を目指す者が増えております。

団体から寄附者へのPR

名作映画の吹替版の製作には、1作品当たり300万円~450万円の費用が掛かり青少年のコミュニケーションを育む声優塾の運営費も300万円掛かっております。著作権切れの映画を活用しているとはいえ、活用できるのは英語セリフの原画だけ。翻訳、吹替台本制作、字幕・音声ガイド制作、音楽のリメイク、効果音の挿入等はボランティアが総力を挙げて取り組んでおりますが、膨大な費用が掛かっております。皆様の温かいご援助をお待ちしております。

団体の目標

●島根県にバリアフリー吹替産業を興すこと

私達の製作した名作映画のバリアフリー吹替版は、映画関係者も驚く、「プロのような質の高い吹替」です。

もっと声優の腕を磨くことが出来れば洋画の吹替は島根でも可能ではないかという評価を頂いています。

島根に吹替産業が興れば、
若者の声優になりたいという夢を、この島根県で叶える事が可能になります。

●町内で高齢者が名作映画を楽しめる事業展開

高齢社会では
高齢者は街中の映画館に行って映画を楽しむ事が困難です。



そこで、高齢者が身近な町内で昔懐かしい名作映画を観ることが出来るように頑張りたいと思っています。

NPO法人バリアフリー・シネマ&ライフ・ネットワーク
理事長 中嶋 春喜
〒690-0151 島根県松江市古曾志町 567-362
電話 090-3889-6766 (理事長中嶋)
メール tiro3932@yahoo.co.jp